



「ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣×浮世絵－武者たちの物語」

展関連 こどものイベント

「ようこそ！ヒーローの世界へ」

- 開催日時：2022年9月23日(金・祝)
- 参加者：こども12名、大人12名
- 対象：小学生～高校生と保護者
- 参加費：無料(保護者の方は観覧料1800円)
- 場所：企画展示室、レクチャールーム

- 概要
ヒーローを描いた武者絵やそれらと共通するイメージをデザインした罫(つば)について学芸員の話聞いたあと、ワークシートを用いて作品を鑑賞し気づいたことや感じたことなどを発表しました。

■ 1 学芸員によるレクチャー

展覧会担当の安永学芸員が武者絵や罫を見る時の注目ポイントをいくつか紹介しながら解説しました。武者絵とは、戦の登場人物を描いたもので、題材ごとに定番の場面が描かれています。例えば今回取り上げた「土蜘蛛退治(つちぐもたいじ)」に登場する源頼光は病鉢巻(やまいはちまき)をして刀をにぎっており、彼を見守る家来は服の模様で誰か見分けがつくよう描かれているのです。これは罫に描かれる場合も共通しているとお話しました。



◇こどもの感想(※原文をそのまま紹介)

- ・同じ絵でも、いろいろな服や刀があってもおもしろい。
- ・ふくのもようをみれば、だれだかわかることをしたからおもしろかった。
- ・絵の中にいろいろな人がでていて、面白かったです。

◇保護者の感想

- ・とても楽しく、もっと多くの時間が有るとよかったです。
- ・じっくり鑑賞する時間はなかったですが、普段聞けない解説も聞けて楽しかったです。

■ 2 鑑賞活動

ワークシートや鑑賞マナーの説明をした後、会場へ出発！今回のイベントでは、浮世絵と罫を中心にしてもらいました。最初の部屋で1点1点をじっくり見たり、ワークシートの問いかけの作品を先に探したりと、各々のペースで鑑賞していました。浮世絵は絵画作品に比べて1枚あたりそれほど大きくないため、小学生は見上げる高さに展示された作品を細かいところまで一生懸命見てくれました。図録にある情報をチェックしている人もいました。



■ 3 ふりかえり①

まず『「土蜘蛛退治」に登場するヒーローを会場で見つけてみようという』というお題について聞くと、たくさんの子が勢いよく手をあげてくれました。服の模様をヒントに「渡辺ノ綱(わたなべのつな)」という人物がを見つけやすかったようで、何人も発見の報告をしてくれました。安永学芸員が一番見つけにくいと思っていたヒーローを見つけた子もいて、短い鑑賞時間の中でよく見つけたなと感心しました。

■ 4 ふりかえり②

武蔵坊弁慶(むさいぼうべんけい)と牛若丸(うしわかまる)の五条橋での戦いを描いた武者絵について、持ち物や着ているものについて気づいたことを聞いてみました。牛若丸を見て「女の人の着物みたい」「派手」「カラフル」など模様や色が気になった人が多かったようです。「どちらの方が強そうに見える？」という問いには武器をたくさん持っている「弁慶」と多くの子が予想通りの答えを返してくれました。安永学芸員が弁慶が負けて牛若丸の家来になると話すと、少し驚いた様子でした。牛若丸が身軽で頭がいいことや、のちに「源義経(みなもとのよしつね)」に名前を変えることなど詳しく解説しました。まとめの感想で、「着物の特徴でその人が分かる」「いろいろな戦いの物語が分かった」「浮世絵がこんなに小さくてびっくりした」など発表してくれました。



□まとめ

歴史上の人物やその物語にもともと興味を持っていた子が多かったのか、武者絵に描かれた人物の細かな持ち物までよく見ていたのが印象に残りました。
(安永学芸員)